



# 入船だより

横浜市立入船小学校  
校長 中村 公俊  
学校だより 7月号  
令和5年6月30日発行

## 「ギネス」に挑戦！

学校長 中村 公俊

運動会を無事に終えて、入船小では、「ギネスチャレンジ」が始まりました。

「ギネスに挑戦？」 「世界一を目指しているの？」など思われた方も多と思います。子どもたちのなかでは当たり前のこととして行われている「ギネスチャレンジ」ですが、まだまだ地域の皆様には、浸透していない学校行事のようです。

「ギネスチャレンジ」とは、子どもたちの運動する機会を増やすとともに、体力の向上を目指して毎週火曜日に行われている体育的活動です。具体的には、中休みの時間（10：05～10：40）を使って「投げる・走る・跳ぶ」各領域の運動をたて割り班に分かれて2か月ごとに行います。

「投げる」ギネスは、ストラックアウト、ドッジボール、フリースロー、ロケットボールなど

「走る」ギネスでは、4分間マラソン、スピードタッチ走、セブндаッシュ（7秒間走）、ジグ

ザグタッチなど

「跳ぶ」ギネスでは、長縄、短縄などのなわとび

を、異学年交流を通じて楽しみながら運動します。

6月は、「投げる」ギネスに挑戦しました。2時間目終了と同時にたて割り教室に移動し、人数確認、校庭・体育館へ向かいます。活動全体は6年生が下学年の子たちをまとめてくれます。ドッ

ジボールのグループでは、高学年と低学年に分かれてゲームを進めます。担当の先生が審判を行

いながら、楽しく行っていました。ストラックアウトのグループでは、複数人でチームになり、

1から9までの的を目指してコントロールよく投げつけていました。その他も含め、どの活動グループ

からも歓声や応援などの声が響いていました。一つ一つの種目はとても楽しく、自然と体力の

向上がなされています。この活動を通して、様々なスポーツに興味を持ったり、体を動かすこ

とが好きになったりして、「体を動かすことのきっかけ」になってもらえたらと思います。また、

異学年での活動として、上級生は下級生のお世話をし、下級生はお兄さんお姉さんと仲良くなる

ことも大きなよさです。「ギネス」の時間以外にも、異学年での遊びや交流が増えています。

1年を通して様々な運動を経験し、運動・体力への関心を高め、運動好きな子が増えていってほしいと思



「ドッジボール」



「ストラックアウト」



「ロケットボール」